

軽蔑 (1963)

LE MEPRIS

IL DISPREZZO [伊]

CONTEMPT [米]

メディア 映画

ジャンル ロマンس

製作国 フランス／イタリア／アメリカ

色彩 Color

時間 102分

初公開日 1964/11/22

公開情報 ヘラルド

【解説】

劇作家のポールのもとに、辣腕プロデューサーのプロコシュがシナリオの書き直しを依頼しに来た。フリッツ・ラング（本人）が監督する新作『オデュッセイア』があまりにも難解すぎるからだ。打ち合わせの後、プロコシュの自宅へ招かれたポールと妻カミーユだったが、後からやって来たポールにカミーユの態度は冷たい。彼女が何に対して怒っているのか、二人の仲は自宅へ戻っても変わらない。あんなに愛し合ったのに、ベッドを共にする事も拒絶するカミーユ。やがて、映画のロケのためにカプリ島に出かけた際、ポールはカミーユとプロコシュがキスしている光景を目にする……。A・モラヴィアの原作を基に、当時、妻アンナ・カリーナとの問題で悩んでいたゴダールが自己の苦悩を投影させ、いくら愛しても愛されない事の不可解を描いた作品。同時に、斜陽化の激しいヨーロッパの映画産業を舞台にする事でハリウッド化への警鐘と不安も内包している。その二つの事象に対するF・ラングの言葉が、的確かつ辛辣だ。

【クレジット】

監督	ジャン＝リュック・ゴダール	Jean-Luc Godard
原作	アルベルト・モラヴィア	Alberto Moravia
脚本	ジャン＝リュック・ゴダール	Jean-Luc Godard
撮影	ラウル・クタール	Raoul Coutard
音楽	ジョルジュ・ドルリュエ	Georges Delerue
出演	ミシェル・ピッコリ	Michel Piccoli
	ブリジット・バルドー	Brigitte Bardot
	ジャック・パランス	Jack Palance
	フリッツ・ラング	Fritz Lang